

公益財団法人サンフラワー基金

2025年度（令和7年度） 事業報告書

■ 組織運営に関すること

2025年度は、事務局業務の内容を整理し、フロー等を作成し、理事の役割や業務分担の見直しを行い、来年度以降の事務執行体制を整備した。

○評議員会の開催について（評議員 総数7名）

開催日時（場所）	出席人数	議 事
令和7年6月15日 （きらめきプラザ）	評議員5名	・2024年度活動報告・決算報告 ・監査報告 ・2025年度事業計画

○理事会の開催について（理事 総数10名 監事 総数3名）

開催日時（場所）	出席人数	議 事
令和7年5月28日 （きらめきプラザ及び一部ZOOMを利用）	理事8名 監事1名	・評議員会開催に向けて ・2024年度活動報告・決算報告・監査報告 ・広報活動について
令和7年6月15日 （きらめきプラザ及び一部ZOOMを利用）	理事8名 監事1名	・2025年度（6月時点）活動報告 ・広報活動について
令和7年11月28日 （きらめきプラザ及び一部ZOOMを利用）	理事9名 監事1名	・2025年度（11月時点）活動報告 ・事業執行体制について

令和8年3月17日 (きらめきプラザ及び 一部 ZOOM を利用)	理事9名 監事1名	・2025年度活動報告について ・2026年度活動計画について ・事業執行体制について
---	--------------	---

○（事業運営の充実にかかる事項）企画・広報活動に関すること

・広報担当理事を4名選任し、サンフラワー基金の認知度向上と寄付金募集を目的とした組織的な広報活動の推進体制を整えた。

・サンフラワー基金の活動を広報し、その活動の趣旨について広く市民の理解を得ることを目的に企画・制作を進めてきたプロモーションビデオを令和7年6月に完成させ、YouTubeに公開し、Facebook ページからリンクできるよう整備した。メディアを通じた広報活動を展開し、基金の認知度向上とつなげた。

・オンライン広報基盤の整備として、ホームページの改善とリニューアル準備、SNS を活用した情報発信体制の構築（Facebook・広報専用 Gmail アカウントの取得）も行った。

■啓発事業（事業区分：講座、セミナー育成）

プロモーションビデオの上映を軸に、地域のサービスクラブ（ソロプチミスト岡山、岡山南 RCC、岡山中央ロータリークラブ）などで DV 被害者支援のためのサンフラワー基金の取り組みについて講話し、被害者支援を呼びかけた。

■自立支援事業（事業区分：助成事業）

岡山県や岡山市及び倉敷市、津山市が設置している県内4カ所の配偶者暴力相談支援センターで DV 被害者の相談を行った方で自立の意思のある被害者（配偶者等とパートナーシップ関係の解消の意思があり、居住地変更など生活環境を変えようとするもの）を対象に、自立支援金の申請を行ってもらった。申請後、当法人設置の審査会（選考委員は、理事のうち行政で DV 被害者支援の経験のあるものおよび大学の先生等専門知識のある者3名で構成した審査会）にて、実施要綱に基づき、支援金の必要性を審査し（資金が必要かどうか、DV 自立支援の対象かどうか）、審査会の判断を元に理事長が決定し、支援金を支給した。

今年度は自立支援金11件630,000円の助成を行った。また、保育園等入園準備金は2件30,000円の助成を行った。

以上のとおりであるが、2025年度事業報告は本文にて事業等が詳細に説明され、

したがって「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は不要につき、附属明細書は作成しない。